

活動報告

壬力の町ガイドボランティア 実践研修

3月26日、“壬力の町ガイドボランティア”は、「るるぶ壬生」に掲載されている「みぶ歴史散策ゆうがおウォーキングコース」を歩き、実践勉強をしました。

“壬力の町ガイドボランティア”は、来年4月から町内を案内するボランティアガイドとして活動することを目指しており、「新日本歩く道紀行『文化の道』に認定」の9キロコースを歩きました。

28人のボランティアが15カ所の歴史を紐解く注目スポットを実践しながらに説明しました。

当日は天候にも恵まれ、ハイキングによる健康的な汗と説明による冷や汗と両極端の汗をかきましたが、充実した一日となりました。



城南お達者サロン

城南お達者サロンでは、3月に城南公民館にて「マジックショー」と「民話の会」が開催されました。

「マジックショー」は3月11日『栃木県マジックホップの会』のばばひろし様他3名の方が来られ、トークも交え楽しく見事なマジックが披露されました。サロンのメンバーの方は皆さん目を丸くし拍手喝采、大喜びでした。

「民話の会」は3月25日『壬生民話ふくべの会』の方が4人来られ行われました。語り手の方は皆さん個性豊かなで、聞き手の方は独特の民話の世界に引き込まれ心を打たれている様子でした。



マジックショー



民話の会

活動報告

安塚三自治会 防災訓練

3月20日、安塚三自治会にて平成27年度防災訓練が行われました。134人の方が参加されましたが、去年9月の関東・東北豪雨で壬生でも多くの方が被災されたこともあり、参加者の方は実践さながらの訓練に熱心に取り組んでいました。

簡易担架を作ったの負傷者の搬送訓練、バケツリレーによる消火訓練、消火器による消火訓練、煙道体験、その他の訓練が行われましたが、これらは実際の災害時に大いに役に立つと思われます。



NPO 夢くらぶむつみ

親子で楽しく味噌づくり！

— 子どもは手づくり味噌が大好きに！ —

2月6日午後1時より六美南部自治会館にて、壬生町児童館、六美南部育成会、NPO 夢くらぶむつみが共同で、今年6回目となる“親子で手づくり味噌づくり”を実施しました。

当日は、親子45人と援助の会員等約50人が参加しました。

作業は午前6時30分より、前日に水に浸しておいた豆20kgを育成会の親子とNPO会員等が交代で約3時間30分をかけてガスで煮込みました。

午後1時からの本番の作業では、はじめに本田保夫先生（元栃木農業教諭）より、資料をもとに「味噌の話」と「手づくり味噌づくりの作業上の注意」について説明がありました。

そのあと早速親子で、出来上がった煮豆と事前に塩を混ぜておいた麴を「のし餅用のビニール袋」に入れてもらい、親子で良く混ぜ、足で丁寧に踏みつぶしました。

作業終了後、昨年子どもたちがつくった味噌を使用し、わかめ、豆腐、ネギを具にしてお母さんたちに「味噌汁」をつくってもらい、子どもたちは何度もお代わりして食べました。こうして自分達で作った味噌は、材料が判り、手づくりの親近感も加わり格別の味でした。

